

大学院国際日本学研究院教員公募要領案(社会学あるいは文化人類学)	
1. 職名及び員数	講師(テニュア・トラック教員) 1名 (本学国際日本学研究院のテニュア・トラック制度については、下記URLを参照してください) https://www.tufs.ac.jp/common/is/soumu/kitei/09_91_11kokusaigakukenkuyin_tenure-track.pdf
2. 所属	世界言語社会教育センター
3. 勤務地	(雇入れ直後)東京都府中市朝日町3-11-1 東京外国語大学府中キャンパス (変更の範囲)変更無し
4. 職務内容	(雇入れ直後) ①大学院総合国際学研究科博士前期課程の教育と運営 ②国際日本学部の教育と運営 ③学部生を対象とする世界教養プログラムの教育と運営 ④その他、大学の教育、研究、社会貢献及び運営に関する業務 (変更の範囲)雇入れ直後と同じ
5. 専門分野	社会学あるいは文化人類学
6. 応募資格	専門分野に関し、極めて高度の教育研究上の指導能力を有し、書類の提出時において以下の全ての要件を満たす方とします。 ①博士の学位(外国において授与されたこれに相当する学位を含む)を有し(採用予定日までに取得する見込の方を含む)、研究上の顕著な業績を有する方 ※採用予定日までに取得する見込の方は、指導教員等による博士学位取得が見込める根拠となる文書(学位審査の日程を示した文書等)を提出してください。 ②現代日本の社会・文化・政治・外交等をフィールドとし、世界との比較の視座から研究を行っている方 ③日本語と英語で授業、学生指導、校務が行える方。国籍は問わない。なお、他の外国語の運用能力もあれば採用の際考慮する。 ④本学の教育理念に合致した教育活動ができ、かつ、大学の行事・業務・運営等に積極的に関与できる方
7. 採用予定日	2027年(令和9年)4月1日
8. 任期	採用日から4年間 4年目に行われる審査においてテニュアの付与が認められた場合は、任期の定めのない教員に移行します。テニュアの付与が見送られた場合は、転出等の準備のために、最長1年間任期を延長することができます。
9. 待遇	(1) 給与 年額:550万円～700万円程度 年俸制(年俸額は職務経験や業績等に基づき決定し、年俸額を12月で割った額を毎月支給)税金及び社会保険料(雇用保険料、共済組合掛金)の自己負担分を控除する。 (2) 勤務形態 専門業務型裁量労働制(週38時間45分相当、1日7時間45分相当) (3) 休日・休暇 国立大学法人東京外国語大学職員勤務時間、休暇等に関する規程による。 休日:原則として、土曜日、日曜日、国民の祝日及び年末年始(12月29日～1月3日)ただし、業務の都合上、上記休日を勤務日として勤務することがある。 休暇:年次有給休暇、病気休暇、特別休暇 (4) 社会保険 文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入する。 (5) 試用期間 あり(6ヶ月)※採用の日から6カ月間は試用期間となります。 (6) 手当 要件に該当する場合は、扶養手当・住居手当・通勤手当等が支給されます。退職手当は退職時に別途支給いたします。
	以下の全ての書類を日本語または英語で作成してください。 (1) 履歴書(本学所定様式「履歴書」) (2) 研究教育業績一覧(本学所定様式「研究教育業績一覧」) (3) 主要研究業績 3点

10. 提出書類	<ul style="list-style-type: none"> ・いずれも、単著または筆頭著者のものに限りです。 ・選考の過程で、追加提出を求められることがあります。 <p>(4) 主要研究業績の概要(本学所定様式「主要研究業績の概要」1枚程度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記(3)の主要業績3点それぞれについて各1通記述してください。 <p>(5) これまでの教育研究の概要及び今後の教育研究の計画(本学所定様式「これまでの教育研究の概要及び今後の教育研究の計画」2枚以内)</p> <p>(6) 本学の研究教育及び業務に携わるにあたっての抱負(日本語の場合は1,000字程度、英語の場合は400語程度、A4判横書き、様式自由)</p> <p>(7) 応募書(本学所定様式「応募書」)</p> <p>(8) 応募者の人物及び学術的能力についてよく知る人2名の連絡先(ただし、本学教員を除く。)(本学所定様式)</p> <p>注1) 提出書類のうち本学所定様式のもの、以下のWebサイトよりダウンロードして作成してください。</p> <p style="text-align: center;">https://www.tufs.ac.jp/other/recruit.html</p> <p>注2) 上記の(1)～(8)の書類を作成し、提出書類アップロード期限までに指定先へアップロードしてください。なお、(3)については、注3のとおりをお願いします。</p> <p>注3) 主要研究業績については、研究業績1点ずつをPDFデータにして、下記例示のようなファイル名でアップロードをしてください。 例示:「〇〇△△主要研究業績1.pdf」、「〇〇△△主要研究業績2.pdf」、「〇〇△△主要研究業績3.pdf」 ※〇〇△△の部分は氏名を記載してください。</p> <p>注4) 採用予定日までに博士学位を取得する見込の方は、指導教員等による博士学位取得が見込める根拠となる文書(学位審査の日程を示した文書等)を提出してください。</p>
11. 応募期限	<p>エントリー期限は、2026年6月5日(金)17:00(日本時間) 書類提出アップロード期限は、2026年6月12日(金)17:00(日本時間)</p>
12. 応募方法	<p>(1) 応募者は、jinji-js2601@tufs.ac.jpのメールアドレス宛に自らのメールアドレスを記したメールを送付してください。その際のメールの件名は「エントリー(社会学あるいは文化人類学)〇〇△△」としてください。 ※〇〇△△の部分は氏名を記載してください。</p> <p>(2) エントリーメールの受信後、本学より応募者のメールアドレス宛に提出書類をアップロードするためのURLを通知します。 ※エントリーメールの送信後、2日(土日祝日を除く)を経てもアップロードURLが通知されなければ、メールが未着の恐れがありますので、jinji-js2601@tufs.ac.jpのメールアドレス宛に必ず連絡してください。</p> <p>(3) 応募は、PDF化した提出書類を指定されたURLにアップロードすると共に、jinji-js2601@tufs.ac.jpのメールアドレス宛にアップロードした旨を連絡してください。 ※資料の提出を確認したら、本学から受領確認のメールを送付します。アップロード後、2日(土日祝を除く)を経ても受領確認メールが届かなければ、応募書類を確認できていない恐れがありますので、jinji-js2601@tufs.ac.jpのメールアドレス宛に必ず連絡してください。</p>
13. 選考方法	<p>(1) 選考は、書類審査及び面接により行います。</p> <p>(2) 面接は書類審査通過者を対象とし、これに係る経費は応募者の負担とします。</p> <p>(3) 面接の実施にあたっては、事前にシラバス(英語及び日本語)等の提出をお願いします。</p> <p>(4) 面接では、英語による模擬授業をお願いします。なお、質疑は英語及び日本語で行います。</p> <p>(5) 面接は、7月～8月に実施する予定です。</p> <p>(6) 最終候補者に対しては、10月上旬～中旬頃に、本学役員による面接を原則対面形式で実施します。</p>
14. 連絡先	<p>東京外国語大学 研究院事務課 E-mail: jinji-js2601@tufs.ac.jp (お問合せは上記宛E-mailをお願いします。)</p>
15. その他	<p>(1) 本学の概要等については、大学のホームページ(https://www.tufs.ac.jp/)をご覧ください。</p> <p>(2) 提出書類に含まれる個人情報、本人事選考以外の目的には利用しません。</p> <p>(3) 本学では男女共同参画を推進しております。</p> <p>(4) 就業場所における受動喫煙を防止するための措置:敷地内禁煙(屋外喫煙場所あり)</p>